

7.25 里見地区にも避難指示 今まで以上に防災意識を高めていきましょう

7月の大雨では雄物川の水位が上昇し、氾濫の危険が高まったため、雄物川町でも沼館、里見、福地、館合地区に避難指示が発令されました。

この避難指示とは、災害により生命や財産などに被害が発生する恐れのある地域住民に対して、市区町村長が発表するものです。

雄物川町ではコミュニティセンターと雄物川体育館を避難所として開設しました。避難する際のポイントを『横手市防災マップ』よりいくつか紹介します。日頃から各家庭で災害時の行動について話し合っておきましょう。



全戸に配布されています。
改めて見直しておきましょう。

動きやすい服装で

長靴は脱げやすく危険です。
紐で締められる運動靴で避難
しましょう。

避難は複数人で

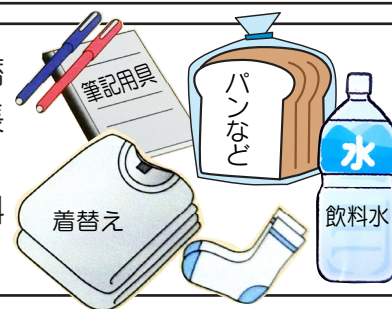
1人で行動するのは危険です。
ご近所に声をかけてみんなで
行動しましょう。特に子ども
からは目を離さない！

地域で想定される災害 にあわせた行動

道路などが浸水した時、歩ける
深さは50cmくらいまで。水深が
深い場合は無理に移動せず、自
宅2階などに避難しましょう。

避難する時の持ち物

家族構成や状況に応じて必要なものは様々です。避難するときに備蓄品を全て持ち出すことは困難です。最優先で持ち出すもの、避難が長引く場合に、後で自宅に取りに行くものを分けておくとう便利です。避難所に行く際も、家に備蓄している飲料水や簡単に食べられる食料や常用薬などは持参するようにしましょう。



雄物川地域5地区交流センター合同事業

防災講演会 開催のご案内

これまで冬の大雪以外は比較的災害の少なかった横手市でも、近年大雨などにより大きな被害が出ています。

災害への備えや、心構えを学ぶための講演会に、ご近所・お友だちと誘い合ってぜひご参加下さい。講演会の詳細は、後日配布チラシにてお知らせします。

日時 **10月19日(土)**
午前10:00~11:30

会場 雄物川コミュニティセンター ホール

講師 日本赤十字秋田短期大学
及川 真一 氏

クマ出没！早朝の農作業等 ご注意ください。

お盆の8月13日早朝から当里見地区造山の神社付近、南小跡地のJA多機能型低温倉庫前の国道107号線、谷地新田などでクマの目撃情報があり、その後十文字町木下地区で人身被害が発生しました。

どこでクマに遭遇するかわかりません。早朝や夜の農作業や散歩など、できるだけ1人では行動せず、2人以上で行動するか、ラジオや鈴など音のするものを身につけ、人の存在を知らせましょう。農作業中も時々、周りの様子を確認するようにしましょう。

クマを目撃したり、クマの糞や足跡、食害を発見したら
雄物川地域局 産業建設係（TEL 0182-22-2187）
または、**110**番に連絡してください。

雄勝城発掘調査

2024

8世紀に造られた城柵、雄勝城の発見を目指し、民間団体「雄勝城・^{うまや}駅家研究会」による発掘調査が今年度も雄物川町造山地内で行われます。

雄勝城は平安初期に編まれた国の正史「^{しよくにほんぎ}続日本紀」に記述されているものの、その場所は不明で、長い間多くの説が提起されてきました。この調査は有力な説としての「^{うまや}造山説」を証明するためのもので、県埋蔵文化財センター前所長の高橋 学 氏が立ち上げた、民間団体「雄勝城・^{うまや}駅家研究会」が行う活動です。

【今年度の調査】◆試掘調査地：造山公園向い圃場

実施期間

9月7日(土)～10月末まで

※毎週 土・日に実施予定です。
(天候などにより変更あり)

発掘調査の見学
調査協力
大歓迎!

お問い合わせ

- TEL 0182-22-4818 (岡固さん)
- TEL 0182-22-3606 (沼館地区交流センター)
- TEL 0182-22-3201 (里見地区交流センター)

雄物川高校近くで
調査していま～す
のぼり旗が目印



つぶやき (編集後記)

今年の夏も暑かったですね～。…と、そろそろ秋になってる予想で記しています。大曲の花火が終われば秋になるはず…ですから。

オリンピックが終り、パラリンピックが始まって

またまた寝不足の日々が始まります…でも4年に一度のスポーツの祭典。熱く応援しましょう!

上記調査関連、8月上旬、横手市教育委員会の発掘調査に今年も青山学院大学の学生が参加し、既に数々の【モノ】が出土している模様。関心のある方、小・中学生も土・日の調査日に現地で見学してみてはいかがでしょうか